

継続補助申請は、こちらの様式を使用してください

記入例

結婚新生活支援補助金交付申請書兼実績報告書

・夫婦のうち、昨年度交付決定を受けた方を記載して下さい。

令和6年11月15日

(宛先) 焼津市長

書類提出日を記載

昨年度に交付された「結婚新生活支援補助金交付決定通知書兼交付確定通知書」の文書番号を記入して下さい。

住所 焼津市*****
氏名 (自署) 焼津 太郎
(夫又は妻のいずれか)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

令和5年〇月〇日焼〇-〇号により、補助金の交付決定を受けた焼津市結婚新生活支援補助金について、次のとおり関係書類を添えて継続補助申請し、及び実績を報告します。

費用内訳	住居費	契約締結年月日	令和5年9月1日	
	(賃料・共益費)	賃料	裏面③より 450,000 円	
	・令和6年4月以降に支払った金額が対象経費になります。	共益費	裏面⑥より 18,000 円	
		小計(A)	468,000 円	
		契約締結年月日	年 月 日	
		契約額	円	
		領収書記載額(B)	円	
		契約締結年月日	年 月 日	
		リフォーム費用	契約額	円
			領収書記載額(C)	円
	合計(D) (A)又は(B)+(C)の額		468,000円	
	住宅・引越し手当(E)	月額 10,000 円 × 6箇月 =	60,000 円	
	(クレジットカード等による特典) 賃料等の支払いをクレジットカード等で行い、特典が付与された場合に記載して下さい。	付与率: 100円決済につき = 1ポイント 還元率: 1ポイント = 1円相当 合計: 4,680ポイント付与 = 4,680円相当	円相当	
	前回交付決定額(H)		245,000 円	
	今回補助上限額(I) (60万円又は30万円-(H))	55,000円 (婚姻時において、夫婦がともに29歳以下である場合には、355,000円)		
	今回補助申請額(J) (D)-(E)-(F)-(G)又は(I)のいずれか低い方)	55,000円 (婚姻時において、夫婦がともに29歳以下である場合には、355,000円) 円		

(注)「補助申請額」に1,000円未満の端数があるときは、切り捨ててください。

賃料	<p>① 賃料 月額 <u>75,000</u> 円 × 支払済賃料 <u>6</u> 箇月 (令和6年5月～令和6年10月)※ = <u>450,000</u> 円</p> <p>② ^(変更後)賃料 月額 _____ 円 × 支払済賃料 _____ 箇月 (_____ 年 _____ 月～ _____ 年 _____ 月) = _____ 円</p> <p style="text-align: right;">計 ①+② = <u>450,000</u> 円……③</p>	<p>対象経費としている期間内で、賃料に変更があった場合のみ記入</p>
共益費	<p>④ 共益費 月額 <u>3,000</u> 円 × 支払済共益費 <u>6</u> 箇月 (令和6年5月～令和6年10月)※ = <u>18,000</u> 円</p> <p>⑤ ^(変更後)共益費 月額 _____ 円 × 支払済共益費 _____ 箇月 (_____ 年 _____ 月～ _____ 年 _____ 月) = _____ 円</p> <p style="text-align: right;">計 ④+⑤ = <u>18,000</u> 円……⑥</p>	<p>対象経費としている期間内で、共益費に変更があった場合のみ記入</p>

(注)賃料・共益費の金額に途中で変更があった場合は、②、⑤に変更後の賃料・共益費を記載してください。

※重要

対象経費（賃料・共益費）を10月分までとする場合は、第2号様式の2「証明期間」の終期が令和6年10月まで証明されている必要があります。（住宅手当が支給されている場合には、第2号様式の3「住宅手当等支給状況」の支給対象月の終期も10月分賃料まで証明されている必要があります。）

2 確認（該当する項目の□にチェックを入れてください。）

申請者	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付を受けた日から1年以上、申請に係る住宅に定住する意思を持っています。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて市長が住民基本台帳その他公簿等の調査を行うことについて同意します。 <input checked="" type="checkbox"/> （該当する方のみ）令和6年4月1日から令和7年3月10日までの間に就職していた期間があります。 <div style="text-align: right;">申請者氏名（自署） <u> </u> 焼津 太郎</div>
配偶者	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付を受けた日から1年以上、申請に係る住宅に定住する意思を持っています。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて市長が住民基本台帳その他公簿等の調査を行うことについて同意します。 <input checked="" type="checkbox"/> （該当する方のみ）令和6年4月1日から令和7年3月10日までの間に就職していた期間があります。 <div style="text-align: right;">配偶者氏名（自署） <u> </u> 焼津 花子</div>

原則、昨年度に支給した振込口座と同じ口座を記載してください。

3 振込先金融機関

金融機関名	銀行・金庫 組合・農協	店名	本店・支店 本所・支所
口座の種類	普 通 ・ 当 座		
口座番号			
口座名義	(フリガナ)		

添付すべき書類にチェックを付けてください。
 ※本記入例の場合に、必要となる書類にチェックを入れています。

4 添付書類

- 夫及び妻の住宅手当等支給証明書（第2号様式。給与所得者である場合に限る。）
- クレジットカード等の利用明細書及び特典相当額が確認できる書類の写し（クレジットカード等を利用した場合に限る。）
- 現金払いによって得た特典相当額が確認できる書類の写し（補助対象経費の支払いを現金で行い、特典が付与された場合に限る。）
- 賃料等の領収書又は支払額が確認できる書類の写し（住宅を賃借している場合に限る。）
- 住宅の購入又は新築に係る領収書又は支払額が確認できる書類の写し（住宅を購入し、又は新築した場合に限る。）
- その他市長が必要と認める書類